

試験開始の指示があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。

2026年度 公募推薦 前期日程 1日目

2教科選択総合評価型 2教科選択基礎学力型

〔 英語 国語 数学 〕

2025年11月6日

問 題	ペ ー ジ	解答番号	解答方法
英 語	1～9	【1】～【30】	「英語」、「国語」、「数学」の3教科から 2教科を選択しなさい 。 ただし、 外国語学部は「英語」が必須 。
国 語	10～19	【31】～【50】	
数 学	20～27	【51】～【66】	

I 注意事項

1. 試験中は**監督者の指示**に従ってください。
2. 解答は、解答用紙（マークシート）の解答欄に**マーク**（ぬりつぶし）しなさい。
3. 解答欄以外の記入について
 - (1) **氏名・受験番号**を記入し、受験番号を**マーク**しなさい。
 - (2) 「解答マーク欄」の“A”を**マーク**しなさい。

解答マーク欄
(A)

4. 解答欄の記入について
問題冊子の問には解答番号が【 】で示されているので、解答用紙の解答番号を間違えないように**マーク**しなさい。

〔例示（解答方法）〕

解答番号【98】に(3)をマークする場合

解答番号	解 答 欄									
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
【98】	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(0)

商 学 部
経 営 学 部
経 済 学 部
法 学 部
外 国 語 学 部
国 際 学 部
情 報 学 部
経 営 実 務 科

英 語

(解答番号 【 1 】 ~ 【 30 】)

Part I 問1～問10の空所を埋めるのに最も適当なものを(1)～(4)の中から一つ選びなさい。

問1 I wish I (【1】) more time to finish the project.

- | | |
|---------------|---------|
| (1) have | (2) had |
| (3) will have | (4) has |

問2 Kevin suggested that Beth (【2】) a doctor.

- | | |
|----------|----------|
| (1) sees | (2) saw |
| (3) see | (4) seen |

問3 If it (【3】) tomorrow, the special baseball match will be postponed!

- | | |
|-----------|---------------|
| (1) rain | (2) will rain |
| (3) rains | (4) rained |

問4 Not until yesterday (【4】) about the meeting with CEO.

- | | |
|--------------------|-------------------|
| (1) I learned | (2) did I learn |
| (3) I have learned | (4) I had learned |

問5 This is the book (【5】) I was talking about the other day.

- | | |
|----------|-----------|
| (1) that | (2) what |
| (3) whom | (4) whose |

英語

問6 Had I known Ruth's address, I (【6】) her a letter.

- | | |
|---------------------|----------------|
| (1) send | (2) have sent |
| (3) would have sent | (4) would send |

問7 Meg is not used to (【7】) up early.

- | | |
|-------------|----------|
| (1) getting | (2) get |
| (3) got | (4) gets |

問8 No sooner had James arrived (【8】) it started to rain.

- | | |
|----------|------------|
| (1) when | (2) than |
| (3) then | (4) before |

問9 Oh, Chris, I have never seen (【9】) a beautiful sunset!

- | | |
|----------|----------|
| (1) so | (2) such |
| (3) that | (4) as |

問10 We were made (【10】) the floor after the party.

- | | |
|--------------|--------------|
| (1) clean | (2) to clean |
| (3) cleaning | (4) cleaned |

Part II 問 11～問 20 の空所を埋めるのに最も適当なものを(1)～(4)の中から一つ
選びなさい。

問11 I (【11】) called out in my joy, but I couldn't.

- | | |
|------------|-----------|
| (1) nearly | (2) about |
| (3) most | (4) well |

問12 Paul, please keep an eye (【12】) my bag while I'm away.

- | | |
|---------|--------|
| (1) to | (2) in |
| (3) for | (4) on |

問13 Let's (【13】) this another time. I really have to go now.

- | | |
|----------|--------------|
| (1) move | (2) promote |
| (3) stop | (4) continue |

問14 I can't put (【14】) with Peter's rude behavior anymore!

- | | |
|---------|--------|
| (1) off | (2) up |
| (3) out | (4) in |

問15 We will take one week to (【15】) the products to the stores.

- | | |
|---------------|----------|
| (1) transport | (2) stay |
| (3) remain | (4) lift |

問16 Rebecca came (【16】) a rare book at the antique store in Rome.

- | | |
|-------------|------------|
| (1) up | (2) across |
| (3) through | (4) over |

英語

問17 We should be very careful because the terms of the contract are (【17】)
to change.

- | | |
|-------------|---------------|
| (1) sure | (2) safe |
| (3) subject | (4) sensitive |

問18 The car company is trying to cut (【18】) on expenses.

- | | |
|----------|----------|
| (1) out | (2) off |
| (3) down | (4) over |

問19 I wrote a (【19】) to the letter from my friend Kelly.

- | | |
|------------|------------|
| (1) answer | (2) reply |
| (3) thank | (4) notice |

問20 Sue takes (【20】) her mother in both looks and personality.

- | | |
|-----------|--------|
| (1) after | (2) to |
| (3) in | (4) up |

Part III 問 21～問 26 の空所を埋めるのに最も適当なものを(1)～(4)の中から一つ
選びなさい。

問21 Tom: I heard you won the speech contest. Congratulations!

Kath: Thank you! I was really nervous.

Tom: (【21】)

- (1) No way! (2) You deserved it.
(3) I don't believe you. (4) Why did you do that?

問22 Ken: Can I borrow your new dictionary for a moment?

Pat: Sure. Here you are.

Ken: (【22】)

- (1) I hope not. (2) Don't use it.
(3) Thanks, I'll return it soon. (4) This is mine.

問23 John: What do you think of this painting?

Jane: I think it's really wonderful.

John: (【23】)

- (1) Really? I painted it myself. (2) You don't like it?
(3) I don't think it's true. (4) Let's paint something.

問24 Dave: I missed the last train!

Elen: Oh no! What will you do?

Dave: (【24】)

- (1) I'll take a taxi home. (2) I'll walk to the station.
(3) I'll buy a new ticket. (4) I'll ride the next train.

英語

問25 Mary: Could you help me with these boxes?

Sam: Of course.

Mary: (【25】)

- (1) I'll do it myself.
- (2) That's very kind of you.
- (3) I don't need help.
- (4) You shouldn't.

問26 Ian: Do you like spicy food?

Shawn: Yes, I love it.

Ian: (【26】)

- (1) Me neither.
- (2) I can't eat anything better.
- (3) That's interesting. I can't stand it.
- (4) Let's eat sweet things.

(下書き用紙)

国語

(解答番号 【 31 】 ～ 【 50 】)

第 1 問 次の文章を読んで、後の問に答えなさい。

私たちは仲良く協力して生活していきたいのに競争を強いられている。競争さえなければ、無理して働く必要もない。競争のせいで私たちは長時間労働をさせられ、貧しい生活をしているのではないか。競争があるために、人の足を引っ張り、自分さえよければいいという考えになり、協力しあうという人間らしさを失っている。そう考える人が多いのではないだろうか。

実際、私たちは人と争ったり、人を蹴落^けしたりすることはよくないと、学校では教えられてきた。受験で競争に直面させられながら、本当ならば競争などないほうがいと教えられてきたような気がするのには私だけではないだろう。

競争政策について、次のような意見をよく耳にする。「今まで海外との競争にあまりさらされていなかった農業部門の人たちは、関税が撤廃されれば、競争が厳しくなり、職を失なってしまう」「テレビや携帯電話の周波数を利用する事業者を入札制度で決めってしまったら、技術力のない業者が落札してしまい利用者が損をしてしまう。そのうえ、入札額が高騰して、その分、利用者が損をすることになる」。

もともと競争に対して否定的なイメージをもっている人たちは、こういう意見を聞くと納得してしまう。しかし、競争に対するネガティブなイメージをもつことで、私たち自身が大きな代償を支払っているのだ。多くの人は、その事実には気がついていない。

競争のメリットを享受するのは、競争している本人ではなく、競争の結果よりよいサービスや商品を手に行ける消費者である。競争している当事者には直接的なメリットは少ない。

関税撤廃による生産物の品質向上と価格低下というメリットを受けるのは、日本の消費者一人一人である。メリットの総額は、競争のデメリットの総額を上回るのだから、損をした人に所得補償をしてもお釣りがでる。これが経済学の常識である。携帯電話の周波数利用権は海外では入札で決められている国が多いが、技術力がある企業ほど高く入札

できるし、その周波数利用権は政府の収入になる。

しかし、この経済学の常識はなかなか直感的には理解されない。就職難に苦しむ学生たちは「競争はこりこりだ」と感じているかもしれないが、職探しにおける競争にはメリットがある。激しい競争に身を置けば、自らの強みを発見できる可能性が高まることだ。競争は勝者と敗者を生み、厳しく辛い面もあるが、競争が繰り返された結果、自分が真に活躍できる場を見つけられる確率が高まるのであればそれは喜びとなるはずだ。誰にでも得手不得手がある。不得意な分野で消耗戦を続けるのは、本人にとっても社会全体にとっても不利益でしかない。

誰がいちばん優れているか、誰がいちばん私たちの要求に応じてくれるかあらかじめわからない場合、それを見つけ出すための装置としての役割が競争にはある。オーストリアの経済学者であり哲学者でもあったハイエクは「競争」をそのようにとらえた。

ハイエクの考え方を競争の当事者に当てはめれば、当事者がどのような優れた特性をもっているかは、競争がなければわからない、といえる。すべての分野で一番という人は、子供の頃には存在しても、競争相手が多くなってくるといなくなる。高校野球にはエース投手で四番打者がいるが、プロ野球にはめったに存在しない。ホームランバッターとして有名なベーブ・ルースは、投手としても一流だったが、勝利に対する貢献度合いとしては、打者のほうが大きいということで、野手として活躍することになった。日本ハムファイターズの大谷翔平は、投手と打者の二刀流として成功している珍しい例だが、世界的にも例外とっていい。前述のマイケル・ジョーダンもプロスポーツで、バスケットボールと野球の両立は難しかったのだ。

逆にいえば、競争が少ないと、自分の本当の長所を知ることができない。競争のおかげで私たちは自分の長所を見つけることができる。私たちは、下手に自分探しをするよりは、競争にさらされたほうが、自分の長所を知って創意工夫ができるようになるはずだ。これが競争当事者のメリットではないか。

しかし現実の日本の労働市場では、大学卒の高学歴者も競争を避けて保身に回るという傾向がますます強まっている。新興国の大卒者が質、量ともに飛躍的に伸びている昨今、かつて高い技術で競争力を誇った日本の大卒者も、世界の労働市場ではもはやその稀少性はほとんど失われてしまった。しかもIT化の進展で、中間層のホワイトカラーの仕事はどんどん少なくなっている。二重の意味で日本人の従来型ホワイトカラーは供給過剰である。人口減少の進む日本の国内市場で、国際競争力の薄れた日本人高学

国語

歴層の雇用を支え続けられなくなるのは、時間の問題であろう。

個人も企業も、競争のプレッシャーから自分だけが逃げ切ろうとしていては、社会は衰退するばかりである。弱者への配慮は必要だが、競争を弱めるための一律の規制は、競争のメリットを損なうことになりかねない。規制が競争を促進し継続させるためのものであるかどうか——そのルール作りをするのが政府の役割であり、適切な判断のために有効な情報を提供するのが経済学の役割である。

注 ホワイトカラー：事務系の労働者。

(大竹文雄『競争社会の歩き方』より抜粋、一部変更)

問 1 競争に対する否定的なイメージをもつ人たちに受け入れられやすい考え方として適当なものはどれか、次の中からその組み合わせを一つ選びなさい。【31】

- i 私たちは仲良く協力して生活していきたいのに競争を強いられている。
 - ii 競争のせいで私たちは長時間労働をさせられ、貧しい生活をしている。
 - iii 競争があるために、人の足を引っ張り、自分さえよければいいという考えになっている。
 - iv 農業部門の人たちは、関税が撤廃されれば、競争が厳しくなり、職を失ってしまうかもしれない。
 - v 携帯電話の周波数利用権を入札で決めると、入札額が高騰して、その分、利用者が損をする。
- (1) i と ii と iii (2) ii と iii と iv (3) iii と iv と v
(4) i と ii と v (5) i と v のすべて

問 2 競争のメリットに関する記述として**適当でないもの**はどれか、次の中から一つ選びなさい。【32】

- (1) 競争している企業には直接的なメリットは少なく、消費者の方がより多くのメリットを享受できる。
- (2) 就職難に苦しむ学生たちが激しい競争に身を置けば、自らの強みを発見できる可能性が高まる。
- (3) 職探しにおける競争は厳しく辛いので、自分が真に活躍できる場を見つけられる確率が高まったとしても喜びにはならない。

- (4) 子供の頃にすべての分野で一番だったという人も、競争相手が多くなると同じ状況を維持することは難しい。
- (5) 下手に自分探しをするよりは、競争にさらされたほうが、自分の長所を知って創意工夫ができるようになる。

問3 労働市場に関する記述として**適当でないもの**はどれか、次の中から一つ選びなさい。【33】

- (1) 日本の労働市場では、大学卒の高学歴者も競争を避けて保身に回るという傾向が強まっている。
- (2) 新興国の大卒者が質、量ともに伸びている昨今、かつて高い技術で競争力を誇った日本の大卒者の稀少性は薄れてしまった。
- (3) IT化の進展で、中間層のホワイトカラーの仕事は少なくなっている。
- (4) 日本人の従来型ホワイトカラーは供給過剰である。
- (5) 日本人高学歴層の国際競争力は薄れているものの、日本の国内市場では人口減少が進んでいるため雇用は維持されると思われる。

問4 本文の内容と**合致しないもの**はどれか、次の中から一つ選びなさい。【34】

- (1) 私たちは、人と争ったり、人を蹴落としてたりすることはよくないと、学校で教えられてきたにもかかわらず、受験で競争に直面させられてきた。
- (2) 競争に対するネガティブなイメージをもつことで、私たち自身が大きな代償を支払っているという事実、多くの人は気がついていない。
- (3) 誰にでも得手不得手があるが、不得意な分野を克服しようとしなないことは、本人にとっても社会全体にとっても不利益でしかない。
- (4) 誰がいちばん優れているか、誰がいちばん私たちの要求に応えてくれるかあらかじめわからない場合、それを見つけ出すための装置としての役割が競争にあると、ハイエクは考えた。
- (5) 政府がルール作りをするにあたって、適切に判断するための有効な情報を提供するのが経済学の役割である。

第2問 次の文章を読んで、後の問に答えなさい。

規範とは人間によって作られたものです。その点においては、帽子といった人工物と何ら変わりはありません。しかし、「約束は守るべきだ」という規範は、明らかに帽子にはない性質をもちます。

あなたがヨットで太平洋を横断しているときに嵐に遭遇し、無人島に流れ着いたとしましょう。その間に未曾有の大災害が起こり、あなたを除く全人類が滅亡してしまったと仮定します。そうした状況において、帽子は存在しつづけることができますが、規範は消滅するでしょう。なぜなら「約束を守るべきだ」という規範は、そもそもあなたが約束を交わす他人がいなければ意味をなさないからです。それに対し帽子は、少なくともあなたが木の葉を編んで拵こしらえたものを「帽子」だと信じ、強い日差しを避けるためにそれを使用していれば、存在すると言えます。（むろん「人類最後の人」としてのあなたがなくなってしまうえば、もはや帽子は存在せず、存在するのはたんなる木の葉の集積になってしまいますが。）

一般的に、ある規範が存在するためには、二人以上のメンバーをもつ集団が存在しているだけでなく、そのメンバーたちが、その規範は存在すると集合的に信じている必要があります。これが、規範という人工物とたんなる道具（帽子）との大きな違いです。言い換えると、規範の存在は、道具の存在よりもずっと深く私たちの心的態度に依存しているのです。

こうした心的態度は具体的にどのような構造をもつのかという難問に取り組む前に、私たちが焦点を当てる社会規範の輪郭をもう少しはつきりとさせましょう。社会規範は、しばしば法規範（legal norm）と区別されます。法規範は、しかるべき形式的な手続きを経て制定された行動のルールであり、明示的な仕方で表現されます。それに対し、社会規範は往々にして非明示的で非形式的な行動のルールであり、それが成立した起源を正確に特定することは困難です。また、社会規範からの逸脱は、法規範からの逸脱とは異なり、非公式の制裁（村八分、辱めなど）によって妨げられます。（反対に、社会規範に従うことで、ときに私たちは報奨をうけたり名声を得たりもします。これは法規範には滅多に見られない現象です。）

いま述べた意味において、社会規範は、法規範よりも道徳規範（moral norm）に近いという印象を受けるかもしれませんが、両者を次のように区別することもできます。

一つ目に、道徳規範はある程度の「普遍的 content」をもちますが、社会規範は、時代や場所に依拠してかなりの程度可変的です。二つ目に、道徳規範に従うことは、他人の行い（についての期待）から比較的独立しているのに対し、社会規範の場合は、他人の行い（についての期待）が重要となります。

一つ目の点から説明しましょう。私が先に挙げた「約束は守るべきである」という規範は、社会規範というよりは、むしろ道徳規範に属するでしょう。なぜなら、それは「他人の嫌がることをするべきではない」や「正当な理由なく人を傷つけてはならない」などと同様に、ほとどの時代や地域にも見られる「普遍的 content」をもつからです。これらに対し、「目上の人にはお辞儀をするべきだ」という規範は、そうした意味での普遍的 content をもつとは言いがたく、私たちの用語法に従えば、社会規範ではあっても、道徳規範ではありません。

二つ目の点に関しては次のような説明ができます。道徳規範から逸脱する人が「なぜあなたはそうするのか」と尋ねられたとしましょう。その人が「他の人たちもそうしているからだ」と答えたとしても、その回答はあまり説得力をもちません。「なぜあなたは約束を守らないのか」と問われ、「他の人たちも守っていないからだ」と答える人に向かつて、「たとえそうだとしても、君は約束を守るべきだ」と諭すことはむしろ自然であるように見えます。それに対し、社会規範から逸脱する人が、「他の人たちもそうしているので、自分もそうする」、あるいは「他の人たちもそうしていないので、自分もそうしない」と述べることはある程度正当化されるのではないのでしょうか。「他の人たちがお辞儀をしていないのに、自分だけ頭を下げるのはご免だ」、あるいは「他の人たちが整列乗車をしていないのに、自分だけ並ぶのは割に合わない」と述べるのはよく理解できます。

注 村八分：村落の秩序を乱した者を村民全員が申し合わせて絶交する因習的な制裁。

（倉田剛『日常世界を哲学する』光文社新書より抜粋、一部変更）

問2 a～cの傍線部の漢字の読みとして適切なものはどれか、次の中からそれぞれ一つずつ選びなさい（同じ選択肢を複数回選んでもかまいません）。

a 粘土は可塑性に富む素材である。【45】

b 収穫した野菜を頒布する。【46】

c 世界人口は遞増している。【47】

- (1) コウ (2) サク (3) サン (4) ザン (5) ゼン
(6) ソ (7) テイ (8) ハン (9) ブン

問3 a～cの四字熟語の空欄に当てはまるものはどれか、次の中からそれぞれ一つずつ選びなさい（同じ選択肢を複数回選んでもかまいません）。

a 面目躍 【48】

b 羽化仙 【49】

c 無為食 【50】

- (1) 神 (2) 進 (3) 如 (4) 粗 (5) 頂
(6) 徒 (7) 登 (8) 動 (9) 無

(不審知用紙)

数 学

(解答番号 【 51 】 ~ 【 66 】)

各問について適する答の数字を1つ選びなさい。ただし選択肢を選ぶ問では1つを選びその番号で答えなさい。

問1 次の式を計算しなさい。

$$2^4 \times 3^3 \div 12 = \boxed{\text{【51】【52】}}$$

問2 $a = \sqrt{5} + \sqrt{2}$, $b = \sqrt{5} - \sqrt{2}$ のとき, $a^4 - b^4 = \boxed{\text{【53】【54】}} \sqrt{10}$ である。

問3 周の長さが 36 m で, 面積が 65 m^2 以上の長方形の土地の区画を確保したい。横の長さを縦の長さの 2 倍以上とすると, 縦の長さの範囲は,

$\boxed{\text{【55】}}$ m 以上 $\boxed{\text{【56】}}$ m 以下となる。

(下書き用紙)

数学

問4 関数 $f(x) = x^2 - 2x - a$, ($0 \leq x \leq 5$) の最大値が5であるとき, 定数 a の値は

【57】【58】 である。

問5 袋の中に赤玉3個, 白玉2個, 青玉1個が入っている。この袋の中から2個の玉を同時に取り出す。出た玉の色によって, 得点は赤玉0点, 白玉20点, 青玉50点とする。このとき次の(i), (ii)に答えなさい。

(i) 赤玉1個と白玉1個が取り出される確率は $\frac{\mathbf{【59】}}{\mathbf{【60】}}$ である。

(ii) 取り出した2個の玉の合計得点の期待値は $\mathbf{【61】【62】}$ 点である。

(下書き用紙)

数学

問6 百の位が2である3桁の自然数 A がある。 A は5の倍数かつ3の倍数である。
これらを満たす A は【63】個ある。

問7 「大」「阪」「学」「院」「大」「学」という漢字が1つずつ書かれたカードがある。
これら6枚のカードを無作為に左から右に並べて文字列を作るとき、作られるすべての文字列は何通りあるか、次の選択肢から選びなさい。【64】

選択肢

(1) 8通り

(2) 64通り

(3) 120通り

(4) 180通り

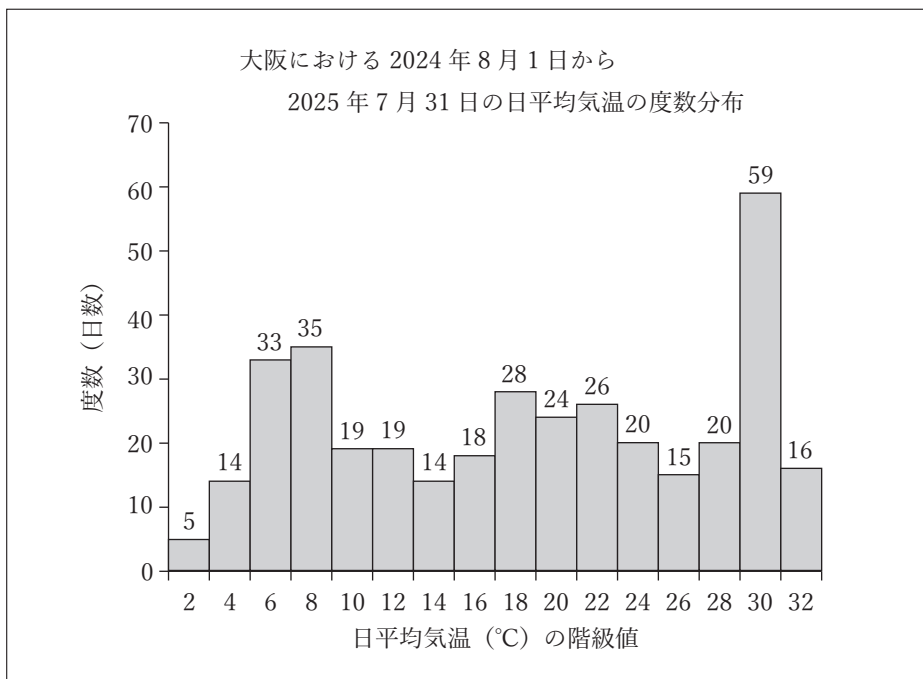
(5) 360通り

(6) 720通り

(下書き用紙)

数学

問8 次の図は、大阪における2024年8月から2025年7月までの1年間365日の日平均気温の度数分布図であり、棒グラフの上の数字は各階級の度数を示している。たとえば最も低い階級値 2°C の階級は、 1°C 以上 3°C 未満であり、度数が5(日)であることを意味している。この度数分布図から、第1四分位数および第3四分位数を読みとると、第1四分位数は階級値 **【65】** $^{\circ}\text{C}$ の階級にあり、第3四分位数は階級値 **【66】** $^{\circ}\text{C}$ の階級にある。それぞれの空欄に当てはまる値を下の選択肢から1つずつ選びなさい。



選択肢

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| (1) 6 | (2) 8 | (3) 10 | (4) 12 |
| (5) 24 | (6) 26 | (7) 28 | (8) 30 |

(下書き用紙)

Ⅱ 「数学」を選択する受験者への解答上の注意

1. 問題の文中の 【97】，【98】【99】 などには，特に指示がないかぎり，数字（0～9）が入ります。
【97】，【98】，【99】，…の一つ一つは，これらのいずれか一つに対応します。それらを解答用紙の
【97】，【98】，【99】，…で示された解答欄にマークして答えなさい。

(例) 【97】【98】【99】 に 123 と答えたいとき

解答 番号	解 答 欄									
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
【97】	●	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
【98】	①	●	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
【99】	①	②	●	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

2. 分数形で解答する場合，それ以上約分できない形で答えなさい。

(例) $\frac{\text{【98】}}{\text{【99】}}$ に $\frac{3}{4}$ と答えるところを， $\frac{6}{8}$ のように答えてはいけません。

3. 根号を含む形で解答する場合，根号の中に現れる自然数が最小となる形で答えなさい。

(例) $\text{【98】}\sqrt{\text{【99】}}$ に $4\sqrt{2}$ と答えるところを， $2\sqrt{8}$ のように答えてはいけません。

4. 同一問題文中に，【97】，【98】【99】 などが 2 度以上現れる場合，

原則として，2 度目以降は 【97】，【98】【99】 のように細字で表記します。